



島田ガイド事務所

2025年2・3・4月 冬山ガイド

加藤智二ガイド 島田和昭ガイド

2/7(金) 「アイスクライミング 体験」

集合時間 9:00
湯の山温泉駅 *現地車可

初級・難4 御在所岳皿ルンゼアイスクライミング体験 (2~4名) 島田ガイド

○湯の山温泉駅-ロープウェイ-藤内沢皿ルンゼ-ロープウェイ-湯の山温泉駅
○歩行距離 約 1km ○標高差100M ○歩行時間 1時間 *アイスパイル無料レンタル
*ヘルメット、ハーネス、ピッケル、冬靴又は3シーズン靴、12本爪アイゼンが必要。

ガイド料 ¥15000 当日経費 ¥5000前後 (ガイド交通費、ロープウェイ往復含む)

2/11(祝) 「比良岳」

集合時間 8:00
JR大津駅北側タクシールーム

入門・難3 比良岳で雪山の実践登山 (3~6名) 島田ガイド

○大津駅一車-ロープウェイ-頂上往復-ロープウェイ-大津駅17時解散
○歩行距離 約 3km ○標高差300M ○歩行時間 3時間、積雪状況で変動
*ピッケル、3シーズン靴、12本爪アイゼンが望ましいが、夏靴、チェーンアイゼン、ストックでも参加可

ガイド料 ¥12000 当日経費 ¥5000前後 (ガイド交通費、ロープウェイ往復含む)

3/17(月) 「宝剣岳」

集合時間 7:00 駒ヶ根駅
または菅の台駐車場7:30

中級-・難7 中央アルプス宝剣岳のバリエーションルート (2名) 島田ガイド

○行程 8:15 菅の台バス-しらび平-ロープウェイ-サキダル尾根-宝剣岳-ロープウェイ-17時頃集
合場所解散 ○歩行距離 約 3km ○標高差350M ○歩行時間 5-6時間、積雪状況で変動
*ピッケル、冬靴または3シーズン靴、12本爪アイゼン、距離が短くはじめてのバリエーション参加可、チャレ
ンジに最適 ガイド料 ¥30000 当日経費 ¥12000前後 (ガイド交通費、ロープウェイ往復含む)

4/4-6(金土日) 「唐松岳」

集合時間 11:15
JR松本駅アルプス口

初中級・難6 北アルプス唐松岳に挑戦+α (3~6名) 加藤+島田ガイド

○4/4 松本駅一車-白馬-ゴンドラ-八方池山荘 4/5 唐松岳往復 4/6 予備日また登頂していた場
合は大町・安曇野周辺の展望の素晴らしい山-松本駅解散15時頃
○歩行距離 約 9km ○標高差1000M ○歩行時間 6-7時間、積雪状況で変動
*ピッケル、冬靴又は3シーズン靴、12本爪アイゼンが必要。

ガイド料 ¥45000 当日経費 ¥35000前後 (ガイド交通費、宿泊費、ロープウェイ往復含む)

4/21(月) 「六白山」

集合時間 5:00.
JR松本駅周辺ホテル

中級-・難7 アルプス大展望・上高地・六白山 (3~4名) 加藤+島田ガイド

○前夜松本泊-当日5時ホテル前-一車-上高地-六白山往復-一車-松本駅18時解散
○歩行距離 約 4km ○標高差950M ○歩行時間 7-9時間
*ピッケル、冬靴または3シーズン靴、12本爪アイゼン、距離が短くはじめてのバリエーション、シニアの方
参加可、チャレンジに最適 ガイド料 ¥35000 当日経費 ¥10000前後 (ガイド交通費)

4/22(火) 「木曾駒ヶ岳 & 宝 剣岳」

集合時間 7:00 駒ヶ根駅
または菅の台駐車場7:30

初級・難4-5 残雪美しい木曾駒ヶ岳 & 宝剣岳縦走 (4~6名) 加藤+島田ガイド

○行程 8:15 菅の台バス-しらび平-ロープウェイ-木曾駒ヶ岳-宝剣岳-ロープウェイ-17時頃集
合場所解散 ○歩行距離 約 5Km ○標高差550M ○歩行時間 6時間
*ピッケル、3シーズン靴、12本爪アイゼン、距離が短くはじめてのアルプス残雪登山に最適

ガイド料 ¥25000 当日経費 ¥12000前後 (ガイド交通費、ロープウェイ往復含む)

4/29(祝) 「立山雄山」

集合時間 9:15
立山室堂駅

初級+・難5 残雪の立山展望登山 (3~5名) 加藤ガイド

○行程 立山室堂駅-ノ越-雄山-立山室堂駅-16時頃集合同所解散
○歩行距離 約 6Km ○標高差650M ○歩行時間 6時間
*ピッケル、3シーズン靴、12本爪アイゼン、距離が短くはじめてのアルプス残雪登山に最適

ガイド料 ¥25000 当日経費 ¥8000前後 (ガイド交通費、含む)

装備について 冬靴、厚手靴下、冬肌着上下、中間着、厚手ズボン、冬アウター、オーバースポーン、手袋(薄手+厚手+シェル)、帽子(ニット帽、バラクラバ)、防寒着(状況に応じて薄手または厚手または化繊ダウンジャケット)、サングラス(状況に応じてゴーグル)、冬用ゲーター※冬靴とは、保温材が入っていて、アイゼン装着に耐える硬さのある登山靴のこと。冬用、3シーズン用の2種類がある。低山雪山では夏山登山靴+6本爪アイゼンまたはチェーンアイゼンでも可能な場合もある。※肌着上下 綿や夏用速乾シャツは禁止 ウールまたは速乾性+保温性両方ある化繊がオススメ ※アウター 低山では雨具で代用も可能だが、基本は保温や雪侵入防止等の工夫がなされている冬アウター&オーバーパンツがオススメ。前爪付アイゼン、ピッケル、ストック1本~2本※ピッケルの用途:滑落停止、ルート工作、傾斜地での姿勢保持、支点等。傾斜の少ない場所ではストックもあれば便利。※ピッケルの長さ:緩斜面が多いルートは長めのピッケルを杖として使う事が多い 急斜面が多いルートは短めが良い※チェーンアイゼンは凍結した登山道で有効。ザック30-40ℓ、地図、プレートコンパス、タオル、ティッシュ&持ち帰り袋、行動食、昼食および行動食、水筒、魔法瓶、ヘッドランプ(予備電池)、財布、携帯電話、常備薬、非常品、嗜好品、筆記用具 ※状況に応じてあればよいもの、カイロ、雪ブラシ ※ザックはメッシュやポケット付は雪が付着&侵入するので無いほうが良い。救急具(テーピング、三角巾、ナイフ、レスキューシート、絆創膏、鎮痛剤、各自常備薬) *状況に応じてスノーシューorわかん、ピーコン、プローブ、ショベル、バリエーションルートの場合、ヘルメット、ハーネス、安全環カラビナ2枚、120cmスリング必要